

dretec

ELECTRIC KETTLE

Tippy

取扱説明書 保証書付

- 電気ケトル「ティッピー」 -

品番 PO-129



※ご使用の際の危険や注意を促すものですので本体の警告シールは、はがさずにご使用ください。

※本製品は湯沸かし専用ケトルです。

取扱説明書 保証書付

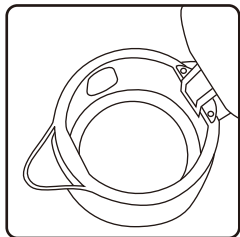
このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しく安全にご使用していただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、本書には保証書が付属されております。お読みになりましたら、大切に保管してください。

目次

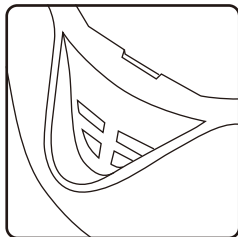
便利なポイント	1
安全上のご注意	2~6
各部の名称	7
ご使用前に	7
ご使用方法	8
お手入れの方法	9
製品仕様	9
故障かな?と思ったら	10
アフターサービスについて	10

便利なポイント

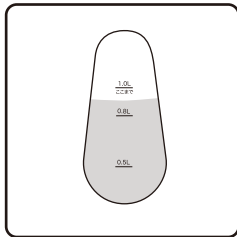
- 必要なときに必要な分だけ、スイッチ1つで素早くお湯が沸かせます。
- 電源ONで電源ランプがオレンジ色に点灯。
ランプが消えたら沸騰完了です。
- 火を使わないから安心・安全です。
- コーヒー1杯分(140cc)の電気代が、約0.6円です。
(※注) 上記の電気代は電力料金目安単価27円/kWh(税込)(2015年5月現在)で算出しております。
この単価は電力会社により異なる場合があります。なお、この単価に基本料金は含まれておりません。
- お湯が沸くと、自動的にスイッチが切れる「自動電源OFF」機能付。
- 水が入っていない状態で間違ってもスイッチが入っても、電源が切れる
「空だき防止」機能がついた安全設計。
- 本体がコードレスだから360°どの方向からも着脱可能。
注ぎやすく、持ち運びにも便利です。



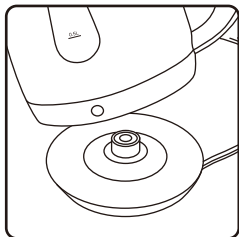
手が入る大きな口だから
お手入れ簡単



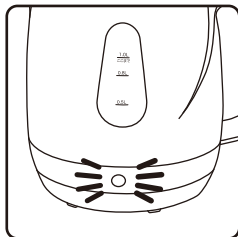
取りはずしが簡単な
洗えるフィルター付



目盛りがあるのでお湯の
量がひと目でわかります



どこにでも持ち運べる
コードレスタイプ



湯沸かし中は電源ランプ
が点灯します

安全上のご注意

警告マークについて

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しております。このマークは、誤った取扱をすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。


警告マークの種類	警告マークの内容
	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
	この記号は、行為を強制したり指示したりする内容のものです。
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。
例  感電注意	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の例では感電注意）が描かれています。
例  分解禁止	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容（左図の例では分解禁止）が描かれています。
例  電源プラグをコンセントから抜いてください	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

安全上のご注意

- 感電・やけど・火災・故障などを防ぐために、ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。


⚠ 危険

電源コネクタ部分はケトル本体と給電スタンドとの通電部分です。金属製クリップやヘアピンなどの異物を接触させないでください。感電・ショート・発火の原因となります。



⚠ 危険

ガス火にかけたり、電気ヒーター・電磁調理器・電子レンジなどには使用できません。火災・熱変色・変形・故障の原因となります。




⚠ 警告

使用中、電源プラグ・電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止してください。



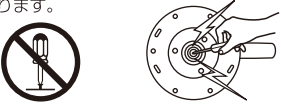
⚠ 警告

定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



⚠ 警告

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動してけがをすることがあります。




⚠ 警告

ケトル本体底部や給電スタンドを水に浸さないでください。感電・ショート・発火の原因となります。



⚠ 警告

加熱中、加熱直後はケトル本体胴体部やフタ、注ぎ口周辺に手を近づけないでください。お湯により加熱された本体胴体部や高温の蒸気に触れると、やけど等をするおそれがあります。



⚠ 警告

小さな子供だけでケトルを使用させないでください。また、幼児・乳幼児のそばでご使用したり、手の届くところに置かないでください。ケトルが倒れてお湯がこぼれ、やけど等の原因となります。



安全上のご注意

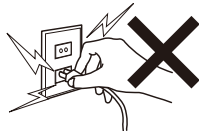
⚠ 警告

強い衝撃を与えないでください。破損・故障・短寿命の原因となります。



⚠ 警告

交流 100V 以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



⚠ 警告

電源コードや電源プラグがいたんでいたり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。



⚠ 警告

電源プラグのほこりなどは、定期的に取りってください。プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



⚠ 警告

ぬれた手で、電源プラグの抜きさしをしないでください。感電の原因になります。



⚠ 警告

電源プラグは根元まで確実にさし込んでください。さし込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグや緩んだコンセントは使わないでください。



⚠ 警告

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。コードを持って引き抜くと感電・ショート・発火することがあります。



⚠ 警告

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



安全上のご注意

警告

「ここまで」の目盛（1.0L）以上の水を入れないでください。吹きこぼれ・やけどをするおそれがあります。



警告

給電スタンドは本製品専用です。他製品に使用しないでください。また、ケトル本体にも他製品の給電スタンドを使用しないでください。



警告

不安定な場所や熱に弱い敷物の上やカーテン等の可燃物の近くで使わないでください。火災の原因になります。



警告

フタを勢よく開け閉めしないでください。お湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。また、ケトルを傾けたり、ゆすったり、ハンドル以外を持って移動したりしないでください。お湯が流れ出てやけどのおそれがあります。



警告

コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物をのせたり、束ねたりしないでください。傷んだりすると、感電・ショート・火災の原因になります。



警告

加熱中、加熱直後はフタを開けたり、差し水をしたりしないでください。お湯が飛び散ったり、高温の蒸気が出てやけど等の原因になります。



警告

給電スタンドのコードに手や足が引っかからないように設置場所にはご注意ください。コードが引っ張られると、その勢いでケトルが倒れてお湯がこぼれ、やけど等の原因となります。



警告

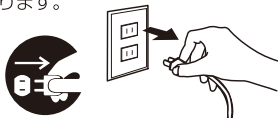
加熱後、ケトル本体を給電スタンドから外して移動する際には、必ずハンドルを持ち、安定した姿勢で行ってください。ケトルを傾けたり、ゆすったりしますと、注ぎ口やそれ以外の場所からお湯がこぼれたりして、やけど等の原因になります。



安全上のご注意

⚠ 注意

お手入れの際は、スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。けがの原因になります。



⚠ 注意

使用中、給電スタンドにケトル本体をのせたまま移動させないでください。けがや故障の原因となります。



⚠ 注意

加熱中はフタを開けないでください。自動電源OFF機能が正常に働かない原因になります。また、お湯の蒸気によってやけどをするおそれがあります。



⚠ 注意

水以外のものをケトル本体に入れて加熱しないでください。故障の原因となります。



⚠ 注意

長時間直射日光が当たる場所、ベットの通る場所、浴室などの湿気の多い所では使用しないでください。本体の変形、故障、事故、火災の原因となります。



⚠ 注意

水、またはお湯の入っていない状態でスイッチを入れないでください。空だき防止機能が働き電源が切れますが、本体内部のプレート部分が熱くなり、やけどや故障の原因となります。



⚠ 注意

破損した際のお取扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。廃棄する際は、お住まいの地域の指示に従い分別してください。



⚠ 注意

本体のお手入れの際は使用直後をさけ、本体が冷めてから行ってください。



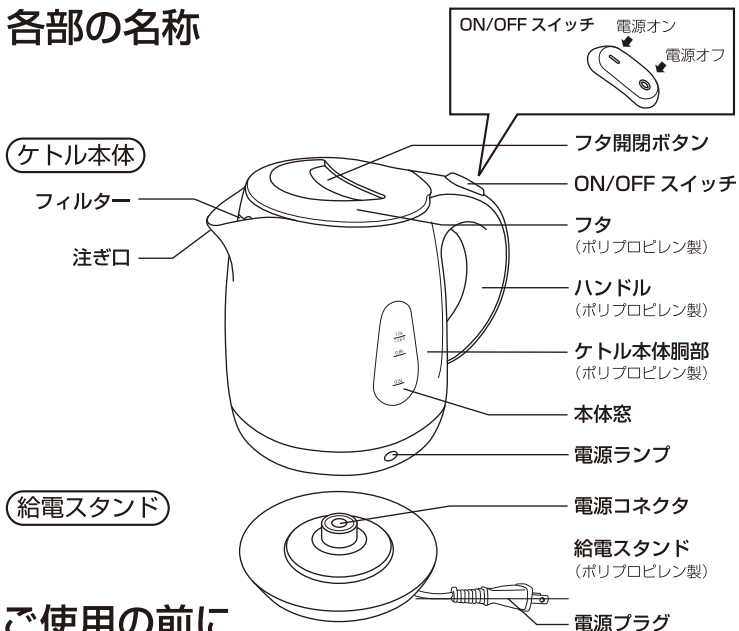
※本製品は湯沸かし専用です。お茶などを煮出さないでください。

※本製品に保温機能は付いていません。

※本製品は一般家庭用です。

※本製品は日本国内のみで使用してください。

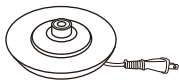
各部の名称



ご使用の前に

1 給電スタンドを置く。

給電スタンドを清潔で平らな安定したところに置いてください。



注意

乳幼児の手の届くところには置かないでください。



注意

給電スタンドのコードに手や足が引っかからないように設置場所にはご注意ください。コードが引っ張られると、その勢いでケトルが倒れてお湯がこぼれ、やけど等の原因となります。

2 フタの開け方、閉め方

フタを開けるときはハンドルをしっかりと握り、フタ開閉ボタンをハンドル側に押し引きあげます。フタを閉めるときは、カチッと音がするまでしっかりと押し込んで閉めてください。

●フタを開けたまま加熱すると自動電源 OFF 機能が正常に働かない原因になります。



注意

お湯を沸かしている最中や湯沸かし直後は、フタや本体が大変熱くなっていますので、フタを開けたり、蒸気に手を近づけたりしないでください。やけどをするおそれがあります。
水を追加するときは本体が十分に冷めてから入れてください。沸騰直後に入れますとやけどの原因になります。

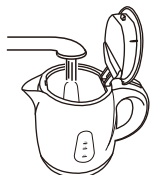
ご使用方法

～準備～

初めて使用する際は、ケトル本体の中をよく洗い、念のため下記「～お湯を沸かす～」の要領で一度お湯を沸かし、動作を確認してください。確認できましたらそのお湯を捨ててください。

～お湯を沸かす～

1 フタを開け、ケトル本体に水を入れる。



●初めてケトルを使用する際は、2～3回は念のためすすいでからご使用ください。購入時に本体の内側に汚れがついている場合がありますが、これは検品で使用した水に本来含まれているミネラル成分の作用によるもので、衛生上問題ありませんので安心ください。



警告

●本体内側の「ここまで」の目盛(1.0L)以下の容量範囲でご使用ください。水を入れすぎますと、ふきこぼれるおそれがあります。また、逆に少なすぎると(100cc以下)空だき防止機能や自動電源 OFF 機能が正常に動かないことがあります。



注意

●給電スタンドの上にケトル本体をセットした状態のまま水で注ぐことはしないでください。故障の原因となります。

2 フタをして給電スタンドの上へセットする。



●フタを閉める時は、カチッと音がするまで確実に押し込んでご使用ください。フタを開けたまま加熱すると自動電源 OFF 機能が正常に働かない原因になります。
●不安定な場所に置くとお湯がこぼれてやけどすることがあります。



注意

●給電スタンドの切り込みにコードをセットしてください。給電スタンドは平らな安定したところに置いてください。



注意

●給電スタンド・電源コネクタ部分に異物がはさまっていないこと。また、電源コネクタ部分が完全に乾いていることを確認してからセットしてください。

3 電源プラグをコンセントにさし込み、スイッチを ON にし、電源を入れる。



●ON/OFF スイッチを ON にすると本体窓下部の電源ランプが点灯します。
●お湯が沸騰すると ON / OFF スイッチは自動的に切れ、本体窓下部の電源ランプも消灯します。(お湯が沸騰する時間は、水量・水温・室温によって異なります。コーヒー1杯約 140cc を沸かすのに約 2 分かかります。)
●本製品には保温機能はついておりません。



注意

●加熱中、加熱後は本体胴部・フタ・注ぎ口は非常に高温となります。手や顔を近づけないようにご注意ください。



注意

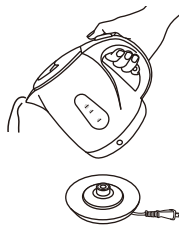
●加熱直後は絶対にフタを開けないでください。高温の蒸気が吹き出し、やけどのおそれがあります。



注意

●加熱中、加熱直後、注ぎ口などから高温の蒸気が出ますのでやけどに注意してください。

4 沸騰したら自動で電源が切れます。



●沸騰状態がおさまってからハンドルをしっかり持ち、お湯を注ぎます。
●ON/OFF スイッチが OFF になっているのを確認してから注いでください。
●本体が冷めるまでハンドル以外の部分に触れないでください。やけどをするおそれがあります。
●沸騰中や沸騰直後にフタを開けないでください。やけどをするおそれがあります。
●このケトルは沸騰した蒸気が ON/OFF スイッチ部に導かれ、沸騰を検知します。蒸気が冷めて水滴となり、たまった水滴が本体底面の排水口より排水されますが、安全上・使用上問題ありません。



注意

●使用後は ON/OFF スイッチが OFF になっていることを確認してください。



注意

●お湯を注ぐ際は勢いよくケトル本体を傾けないでください。お湯があふれ、やけどをするおそれがあります。

お手入れの方法



お手入れは必ず電源プラグを抜き、ケトル本体が冷めた状態で行ってください。

メッシュフィルターの洗浄

- 必ず電源プラグを抜いて、本体が冷めるのを待ってください。
- メッシュフィルターを取りはずして、中性洗剤でやさしく洗浄した後、水でよくすすいでください。洗浄後は正しくセットしてください。セットされていない場合や不完全なセット状態の場合、沸騰しても自動的に電源が切れません。

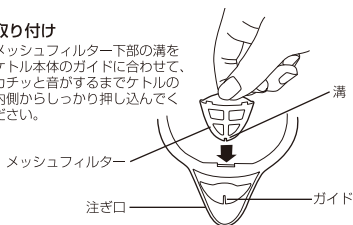
取りはずし

注ぎ口よりメッシュフィルターをケトル内側へ押しやるようにして、取りはずします。



取り付け

メッシュフィルター下部の溝をケトル本体のガイドに合わせて、カチッと音がするまでケトルの内側からしっかり押し込んでください。



～本体外側・給電スタンドのお手入れ～

- 乾いたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。丸洗いやシンナー・ベンジン・灯油などの有機溶剤、研磨剤入り洗剤の使用はおやめください。
- 故障の原因になりますので、水をかけたり、水の中に入れてたりしないでください。
- みがき粉やクリームクレンザーなどを使用しますと本体に傷をつけるおそれがありますので、使用しないでください。

～本体内側のお手入れ～

- ケトル内側の白い汚れは、水に含まれるミネラル成分が固着したものです。(注)衛生上問題はありませんが、定期的に以下の方法でお手入れすることをおすすめします。
 1. 水を「ここまで」の目盛り(1.0L)まで入れ、その中にクエン酸を30g程度入れてかき混ぜます。
 2. フタを閉めて沸騰させ、電源が切れてからその後約1時間放置します。
 3. お湯を捨て、水でよくすすぎます。汚れが残っている場合は、スポンジ等で拭き取ってからよくすすぎます。
 4. クエン酸のにおいが気になる場合は、さらに水でよくすすいでから再度水を入れて沸騰させてからお湯を捨ててください。
- 本製品は食器洗い乾燥機での使用はできません。

(注)水に含まれるカルシウムや鉄分などのミネラル成分の作用により赤いサビ状、白い斑点状のものが現れる場合があります。市販のミネラルウォーターをご使用になると特に多く付着することがありますが衛生上問題ありません。※汚れが目立ってきたら、クエン酸で洗浄することをおすすめします。(上記参照)

製品仕様

電源	AC100V 50Hz/60Hz 共用	サイズ	幅 223×奥行 151×高さ 180 (mm)
定格消費電力	900W	コード長さ	約 1.2m
最大容量	1.0L	重量	約 610g
材質	本体・フタ/ポリプロピレン 給電スタンド/ポリプロピレン	ハンドル/ポリプロピレン	

※上記のサイズ・重量はスタンドを含んでおりません。

MADE IN CHINA

故障かな？と思ったら

※次の点をチェックしましょう。

こんなときは	原因	対策
通電しない 本体ランプがつかない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをしっかりとさし込む。
	連続使用により、安全装置の感知部分が高温度状態にある。	しばらく、電源 OFF の状態で放置し、再び電源を入れる。
自動電源 OFF が機能しない	ケトルの中の水の量が少ない状態。	ケトルの中の水を増やし(100cc以上)、電源を入れる。
	フタがしっかりと閉まっていない。	しっかりとフタを閉める。
	メッシュフィルターが正常にセットされていない。	メッシュフィルターを正しくセットする。

水においを感じる

- 水道水をご使用された場合、カルキのおいを感じる場合があります。お茶等をおいしくいただくときは、なるべく浄水を使用される事をおすすめいたします。
- 本製品のようなプラスチックを使用した電化製品は、一般的に温められることにより、プラスチック特有のにおいを感じる場合がありますが、衛生上問題はありませんでございます。

製品についてのお問い合わせ

製品についてご不明な点がございましたら、当社のお客様相談センターまでお問い合わせください(下記の「アフターサービスについて」を参照)。
また、お客様ご自身での分解や修理は危険ですので絶対にしないでください。

アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年以内

- 保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- 保証期間後の修理について
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 当社修理技術者以外の人が分解・修理した場合は、保証・修理はできません。

修理を依頼されるとき

- 「故障かな？と思ったら」の内容にて確認していただき、それでも異常のあるときは、ご使用中を中止し、お買い上げの販売店に製品と保証書をご持参の上、修理をご依頼ください。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

問い合わせ先

- ご不明な場合は、お買い上げの販売店または、株式会社ドリテックまでお問い合わせください。

輸入発売元 株式会社 ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター



0120-875-019 URL: <http://www.dretec.co.jp>

(受付時間：月～金 10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く)

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

品番	PO-129		
保証期間	対象部品	お買い上げ日より	保証条件
	本体、給電スタンド	1年以内	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前		
	ご住所 お電話		
販売店	販売店名		
	ご住所 お電話		

〈保証規定〉

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※ 誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
 - ※ ご使用上には生じる外観の変化。
 - ※ 本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
 - ※ 本保証書のご提示がない場合。
 - ※ 一般家庭以外（例として、業務用としての使用）に使用された場合の故障および損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- お買い上げ後1年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

輸入発売元 株式会社 ドリテック 〒 343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9
URL : <http://www.dretec.co.jp>

お客様相談センター

☎ 0120-875-019

（受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く）